

# 自分が成長しないきっかけない！

長い長い梅雨が明けて、暑い暑い夏がやってきた。賑やかな蝉の声、遠くから聞こえる和太鼓の音色、花火の音！子どもの頃から変わらない夏の香り・夏の音。でも…こんなに暑くはなかつたなあ。土用が過ぎて梅干を庭先に干しているのを見かけ美味しい梅干ができるのが楽しみですね。水分、休息をしっかり取って暑さを乗り越えましょう。今回はOMT-JAPANのメンバーで石岡市にお住まいの海老原誠さんを取材します。

海老原さんにOMTに入ったきっかけを聞いてみると、「当時、みのうれの職員の奥さんが知り合いで『こういうのを募集しているんですけど…』と声をかけられ、自分に声がかかるくらいなので人数が足りないのかなと思って気軽に応募してみました」と話してくれました。

「実は小美玉市文化創造コ-ディネーターのポケさんを20年前から知っていました。そういう縁を感じて・・20年前、お笑いだけでタップダンスをやる人がいると聞いて観に行きました。それがポケさんでした。ポケさんはじめTAP DO!のメンバーが小美玉に来てくれるとは思っていないかったので本当に縁があつたんだなと思いました。タップダンスはほとんど茨城では習う場所がなくて、練習は自主練しかないんですよね。いい先生に習わないと上手になれないと難しいんです。もっともっと練習しないと一上手くなりたいもののはタップダンス・ジャグリング。総合的にもっと体を鍛えて・・例

えば、ダンスをやるとしたら綺麗に見えるようにしたいですね。OMTは発足から参加していく最初1~2年が任期って聞いていました。ある日、任期は無くなりましたがって言われて6年くらい経ちました(笑)。最初はできることが全くなくてポケさんからアイディアをもらって少しずつできるようになりました。例えば、ギターができる人がいたら漫談、とうようにポケさんにアレンジしてもらって。最初は4人でスタートしましたよ」と懐かしそうに話してくれました。

海老原さんの趣味はフィットネス。「いつも行きますね。行かないといと体がどんどん鈍ってしまいます。100才時代って言いますよね。寝つきりじやなくて脳や体が動くように鍛えておきたいって思いました。OMTのメンバーは皆さん、体力ありますからね」

みのうれみたいな場所が他にもあるといいですよね、こういう場所があるって幸せですよね、と話す海老原さんは、「9月1日にOMT-JAPAN第7回公演、お



OMT-JAPAN  
演劇ファミリー Myu メンバー  
えびはらまこと

海老原 誠さん

「フィットネスをしないと体が鈍っちゃうんです」と話す海老原さん

みの～れと共に生活するスタイル  
**Minole Life**  
のすすめ

No.146

「ボケさんから、練習してできるマジックをやりなさいと言われて、今みんなで練習しています。何をやるにも越えなくてはならないのは心の壁ですね。壁は1個じゃなくて沢山あるんですね。自分が成長していかないと駄目で、そういう成長していく場所を与えてくれているのはみのうれなんですね。とてもありがたいです」「と話してくれました。

9月1日は12名のメンバーが皆さんに沢山の笑いをお届けします。ぜひ、遊びに来てくださいね。」

▲藤田佐知子